

3類型	観光資源	通巻番号	2-25-003
地域資源名	お山のおもしえ学校	認定日	平成25年10月16日
地域	青森県黒石市	所管省庁	国土交通省、経済産業省

事業名 : 津軽の隠れ里に伝わる「黒石マタギ」の伝承と里山のおもしえ体験及び地域加工食材の開発・販売

会社名:株式会社ツガルサイコー 所在地:青森県黒石市大字袋字富山65-1

連絡先:TEL 0172-59-5300 URL <http://tsugarudensho.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・これまで校内展示・講習中心の施設であった「お山のおもしえ学校」を、観光拠点として「課外授業:黒石マタギ体験科」「学校外授業:地域食材研究科、里山自然体験科」と銘打った観光メニューを提供することで、学校スタイルならではの事業展開を図り、新たな観光拠点創出に繋げる。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・黒石マタギの伝承・体験メニューの提供を行うと同時に、黒石地域の食文化、自然体験、伝統工芸(こけし女子のブームに象徴されるこけし人気など)等広範囲なメニューを提供することで、観光客の選択の幅を広げ、新たな黒石市の観光拠点として立寄客数の向上を図るものである。
- ・当施設に産直機能(地域の農産物&農産物加工・販売)と観光体験機能(シャワートレッキングやキャンプ、ツアーガイド等)を付加する。

◆市場性

- ・「お山のおもしえ学校」が立地する大川原地区は、黒石から八甲田山・酸ヶ湯に向かう途中にある集落で、ここはその昔落人が隠れ住んだ地と言われており、神秘的な伝説「火流しの里」、「落人伝説」、「マタギ伝説」、「三十三戸原則」など数々の伝説があり、観光資源として活用できる。
- ・地理的にも八甲田山・酸ヶ湯などの豊富な自然体験を提供できる。

◆販路

- ・県内客7割、県外客3割での来館者数で構成される市場とするが、青森県黒石ならではのマタギ文化、農産物や体験プログラムであることを活かしていくため、県外のツアー旅行客をメインターゲットとして、旅行エージェントと連携したツアー企画の展開と同時に、観光バスによる食事、立寄り、車内販売等を重点的に進めていく。

地域資源における関係事業者との連携

- ・黒石温泉郷エリアの観光推進団体である「小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会」とは、地域イベントの仕掛けやPR母体として連携。地域旅客業を営む弘南バス、黒石タクシーなどタクシー会社とは着地型企画の面で、「西十和田旅館組合」や「NPOくろいし・ふるさと・りんご村」等とは宿泊、農産物生産・加工等の面で、旅行会社等のエージェントとは企画商品や観光バスの車内販売等において連携を図り、事業を円滑にすすめていく。



お山のおもしえ学校



当社のトレッキングガイド



国道394号線沿いに立地する産直施設